

# 実務経験及び学歴証明書

令和 3 年 4 月 1 日

足利市長 宛て

申請日(作成日又は送付日)を記入

住所又は所在地 栃木県宇都宮市塙田町1-1-1

商号又は名称 栃木県建設土木工業(株)

代表者役職・氏名 代表取締役 栃木県 太郎

下記のとおり相違ないことを証明します。

### 【記入例】

建設業法第7条第2号イ(大学卒業後3年) 該当の場合

記

実務経験業種	建築一式工事		
フリガナ	アシカガ サンタ		
技術者の氏名	足利 三太	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 2 年 4 月 30 日
建設業法 該当区分	建設業法第7条第2号 <input checked="" type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ロ <input type="checkbox"/> ハ	実務経験 年数	3 年
卒業した学校 及びその学科	〇〇大学 工学部 建築学科		
卒業年月	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 25 年 3 月卒業		
実務の経 歴	使用者の 商号又は名称	実務経験の内容	使用期間
	(株)〇〇建設工業	△△中学校耐震補強工事 〇〇建設工事 他	H25 年 4 月から H27 年 3 月まで
	栃木県建設土木工業 (株)	△〇体育館建設工事 他	H27 年 4 月から H28 年 3 月まで
			年 月から 年 月まで

- 1 実務経験証明書は、1人1業種分を記入すること。
- 2 「卒業した学校及び学科」欄については、必要な実務経験の年数を確認するためのものであるため、学部、学科名まで記入すること。
- 3 「実務の経歴」欄は、必要な経験年数の期間に至るまで記入すること。なお、必要な経験年数の古い経験から順に記入すること。
- 4 「使用者の商号又は名称」欄は、該当する実務を経験した勤務先の名称を記入すること。
- 5 「実務経験の内容」欄は、使用者ごとに1～2件を目安に工事名を記入すること。